

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスここ			
○保護者評価実施期間	2026年 2月 24日 ～ 2026年 3月 28日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数)	18
○従業者評価実施期間	2026年 2月 24日 ～ 2026年 3月 30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 5月 19日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・活動スペースが広く、バリアフリー化されている施設であるため、活発に動き回るこどもから車椅子のこどもまで、幅広い障害特性を持つこどもの受け入れが可能であること	・広いスペースを生かし、活動では、障害特性に関わらずみんなが一緒に(あるいは同じ内容の活動を)できるように考え、実施している ・活動量の異なるこども達が一緒にの空間にいるため、怪我や事故が起こらないよう注意して見守っている	・隣の部屋の生活介護とはパーテーションで区切られているが、それを取り払うと更に広い空間になる。 今後は生活介護などの他事業所と一緒に活動できる場を増やし、部屋の広さだけでなく他者との関りの幅も広げられるようにしていきたい
2	・インスタやマチコミなど、デジタルを活用した情報発信ができていていること (・インスタ→保護者は日々のこども達の様子を知ることができる ・マチコミ→利用頻度に関わらず、どの利用者も同じタイミングで情報を受け取ることができる)	・2025年1月にインスタ、4月にマチコミの運用を開始した。インスタではこども達の様子を定期的に発信することを意識し、マチコミでは大切なお知らせをどの利用者にも同じタイミングで行うことを意識している	・もっと”ここ”でのこども達の様子が分かるよう、インスタの配信回数を増やしたい。また、こども達がいらない時の職員の仕事についても配信することで、更に安心して利用できる場であることを発信していきたい ・各種マニュアルを、マチコミで発信していく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・各種マニュアルが周知できていないこと	・各種マニュアルはできており、職員間での周知はできているが、利用者や保護者への周知ができていなかった	・各種マニュアルを、マチコミで発信していく
2	・保護者や家族を対象としたイベント、保護者会、研修会などの情報提供の場を十分に設けられていないこと	・保護者や家族のニーズが分からず、利用者以外に目を向けたイベントや会まで手が回らず、企画できていなかった	・今回の評価表にてニーズの把握ができた
3	・マンパワー不足であること	・法令上の配置基準は満たしているが、「受けいれている利用者の特性と人数」と「職員数」とのバランスを考えた時にマンパワー不足を感じる	・SNSを活用し、放課後等デイサービスここ の魅力を広く周知させ、人材確保につなげる